



RPF (左) フラフ燃料 (右)

- 本社所在地：大阪府大阪市淀川区
田川北3-4-46
- 事業概要：産業廃棄物処理業
リサイクル燃料製造・販売
- 常時使用する従業員：68名
(グループ全体・2026年2月時点)
- 現在の売上高：18.4億円
(グループ全体・2025年3月期)
- 法人番号：9120001056228
- Web：https://www.seibu-recycle.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
片境 邦善

リサイクル活動を通して持続可能な社会を次世代・未来に繋げる

人が生活する上で必要不可欠である産業廃棄物処理という業の重要性をしっかりと認識し、私達にしかできない事を着実にやり遂げます。新工場を稼働させることでリサイクル燃料の大きな増産を目指し、CO2抑制を実践することで社会に貢献します。また働く人にも幸福を。従業員の年収を増やしつつ工場の作業環境を整え、働きやすさを実現します。また培ってきたノウハウを次世代の人材に余すことなく継承し、永続的な未来に繋がる社会構築を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2041年に売上100億円を目指す。既存工場の廃棄物処理、リサイクル燃料製造・販売を軸に年率10%のアップを目指す。
2029年に新工場・周南サービスを稼働させ、更なる売上構築の軸とする。
周南サービスも3年目から年率20~30%の売上アップを目指し、2041年にグループ全体で100.8億を目標とする。

課題

- ・廃プラスチックの発生量減少に伴う処分費単価の下落
- ・生産効率を維持する為の設備投資、維持管理
- ・従業員の高齢化、人材の育成
- ・リサイクル燃料の販路開拓
- ・新工場の運営安定化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・処理能力、生産性を高めるための設備投資
- ・新工場稼働による売上の倍化
- ・既存事業以外で売上の柱を構築
- ・人材を資本とした経営

実施体制

- ・数年を目途に既存工場への大規模な設備投資を計画。
- ・新工場へ原料を供給する為、関東圏から九州方面にかけて広範囲をカバーする営業活動の拡大。
- ・業界に多発するリチウムイオン電池の火災を防ぐ「火災監視SAVEシステム」の技術提供。
- ・従業員が長く働けるキャリア構築を軸とした育成と技術継承。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標売上

西部サービス株式会社
産業廃棄物処理業
リサイクル燃料製造・販売事業
環境コンサルティング事業
火災監視SAVEシステム技術提供

周南サービス株式会社(新工場)
産業廃棄物処理業
リサイクル燃料製造・販売事業

